

女性のチャレンジ応援塾事業【滋賀県草津市】

個別事業費	4,890千円
交付金額	3,667千円

地域の実情と課題

本市の女性の労働力率は、国と県の平均値を下回り、「M字」の溝は県内市町で最も深くなっていることから、労働力率を引き上げることが重要な課題となっている。女性の人材育成と社会進出を支援するため、起業塾の開催や起業をめざす女性に対するチャレンジの場の提供を行う他、女性起業家同士のネットワーク構築を図るなどの支援を行う。

目的・目標

起業塾受講者25名にアンケートを行った結果、起業者数は8名(32%程度)であり、目標(50%)を達成することができなかった。満足度に関しては、起業の講座が「役に立った」は27名、「どちらでもない」は1名との回答を得ることができ、満足度については目標である90%を達成した。(実績97.8%)

事業の特徴

女性のチャレンジ応援塾をメインに、当塾の修了生同士の交流の場の提供や、スキルアップできる講座等を行い、女性起業家たちの継続支援、ネットワークづくりも兼ねた事業である。平成27年度より継続してきた起業塾(KUSATSU☆IZM 起業リテラシーアップ講座)に加え、起業するにあたり、必須となるビジネスマナー等を学べる講座や、経済的自立に欠かせないマナーリテラシー修得のための講座を実施し、金融、資産形成についての学びの機会を提供した。修了生は延183名に及ぶ。事業は市民活動団体「くさつ☆パールプロジェクトチーム」に委託し行った。

- ## 連携団体
- ・市民活動団体くさつ☆パールプロジェクトチーム…当事業を委託し、市と連携し企画・運営を行った。
 - ・草津商工会議所…起業塾受講生の起業相談、事業実施における連携。
 - ・滋賀県産業支援プラザ…創業オフィスなどの制度活用の啓発。
 - ・市内地域まちづくり協議会…地域で講師として登壇可能なりストを作成し、まちづくり協議会へ情報提供。

事業の効果

今年度は講座の参加可能人数をより多く設定し、延べ341名の参加(前年度比約114%)を達成した。講座規模が拡大する一方で、全講座における受講者の97.8%から「役に立った」または「少し役に立った」という回答が得られたため、内容も充実していたと評価できる。

今後の課題

当事業は10年に渡って継続的に開催しており、支援実績の確立に伴った認知度の広がりが表れてきている。現に申込者数は過去から増加傾向にある。女性のチャレンジ応援塾事業について、前年度と比較して大人数が参加できる座学メインの講座形式に改めたが、ワーク等の主体的参加要素および受講生同士の交流が希薄化し、結果的に受講生のモチベーション低下に繋がった。今後は受講生同士の交流機会を創り、モチベーションマネジメントを重視したカリキュラムの設定が課題となる。

事業の概要

(1) 起業塾 連続講座・継続支援・ネットワーク・交流促進

◆【KUSATSU☆IZM ベーシック講座

開催日・参加者：

- ①5月13日(火)・31名
- ②6月3日(火)・34名
- ③7月1日(火)・29名

講師：吉田まさたかさん



「ベーシック講座」チラシ

◆ KUSATSU☆IZM 起業リテラシーアップ講座

開催日・参加者：

- ①8月5日(火)・27名
- ②9月2日(火)・25名
- ③10月7日(火)・25名
- ④11月4日(火)・27名

講師：吉田まさたかさん



「起業リテラシーアップ講座」チラシ

◆ KUSATSU☆IZM アフターフォロー講座

開催日・参加者：

- ①10月28日(火)・10名
- ②11月11日(火)・10名

講師：

- ①有江愛香さん
- ②大谷花奈さん

◆ 修了式&大同窓会

修了書の交付および卒業生含む交流会。

開催日・参加者：

- 12月2日(火)・57名

◆ 市長と賀詞交歓会

市長と受講生・修了生等との交流。

開催日・参加者：

- 1月13日(火)・14名

◆ 女性議員との交流会

女性議員と受講生・修了生等との交流

開催日・参加者：

- 2月3日(火)・12名

(2) 起業塾 女性活躍に関する講座

◆ KUSATSU☆IZM マナーリテラシーアップ講座

開催日・参加者：

- ①8月26日(火)・10名
- ②9月16日(火)・9名

講師：井上友紀子さん

◆ KUSATSU☆IZM 金融リテラシーアップ講座

開催日・参加者：

- ①10月21日(火)
- ②11月18日(火)

講師：奥村歩美さん



「マナーリテラシーアップ、金融リテラシーアップ講座」チラシ

(3) 起業塾 卒業生継続支援事業

卒業生の継続支援として、当事業での学びや人とのつながりの中から、地域で活動をしたいと考える卒業生の人材バンクリストを作成（「卒業生きらぼし☆バンク」）。学習会講師をを求めるまちづくり協議会等へ情報提供を行い、つなぎのツールとして地域活性化を促した。

登録受付数 31名